

1、秋晴れの中、とげそ米の稲刈りを実施（9月20日）



▲ 秋いっぱいの稲刈り

稲刈りは、小さな子ども達を含め 30 人ほどが参加して行われました。終了後は、道路にブルーシートを敷いて、豚汁とおにぎりのお昼をいただきました。

このお米はトゲソの「たもて箱」などに入れられます。現在、お米やサトイモを販売中です。五泉のお米を十分味わっていただければ幸いです。

毎年、猿和田地区で行っている、「とげそ米」の稲刈りが9月20日に行われました。秋空が映える絶好の稲刈り日よりとなり、川東小の児童も参加してくれました。

とげそ米の稲刈りは7回目となります。とげそ米は、農薬・化学肥料5割減で造られています。

生産者の熊倉さんの話によれば、台風の影響で五泉でも被害がでた所があったそうです。

毎年の天候に左右される「米づくり」ですが、今年も上出来だったことです。

2、生涯学習フェスタに参加 トゲソを展示（10月5日）



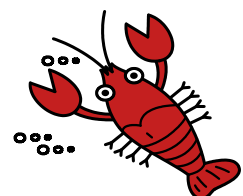
▲ 上:トゲソの水槽展示 下:ザリガニ釣りに夢中の子どもたち

◆ 生涯学習フェスティバルが10月5日に五泉市総合会館で開かれました。生涯学習フェスタは市内で活動する団体一同が集まり、日頃の活動を市民の皆さんに紹介するイベントです。今年は12回目となります。

当会は1回目から参加、今年もトゲソの水槽、トゲソのパネル展示などを行いました。トゲソの水槽は照明を当てて、一般の淡水魚と合わせて2槽の展示をしました。

水槽内のトゲソを見て「これがトゲソか！」「昔はどこにでもいた」と懐かしく覗いていく市民が多くいました。また、恒例の「アメリカザリガニ釣り」をしました。子ども達は、ザリガニを釣ろうと夢中になって釣り糸を垂らしていました。

会場では、サークルの音楽発表やパネル展示がおこなわれ、多くの市民の皆さんが訪れていました。当会では、ブースで「しそ南蛮」「菊梅干し」などの販売を行いました。



3、南小ビオトープ生息調査、今年もトゲソを確認(10月10日)



今年も五泉南小学校ビオトープの生息調査が行われました。これは、3年生が総合学習の授業の一環で行っているもので、10月10日に校庭にある池に入り、トゲソの生息数を調べました。

その結果、**35匹のトゲソ**が確認されました。その中には今年春に生まれた小さなトゲソも確認され、確実に育っていることが分かりました。これで、平成26年度の1年間続いてきた総合的学習が全て終了しました。

4、秋の生息調査に川東中学校生徒が応援に来る (10月25日)

◆ 14回目となる「トゲソの生息調査」が、10月25日(土曜日)に行われました。

幸い天候にも恵まれ、新潟大学と日本自然環境専門学校の学生さん7名が応援に来てくれました。また午後からは地元の川東中学校の生徒さん5名と校長先生ら2名が応援に駆けつけてくれました。

土堀の水路では昨年が10匹でした。今年はミクリの植栽などを進めてきました。その結果、**20匹の生息**が確認されました。とはいえ、ザリガニが440匹も捕獲され危機的状況が改善されたと言える状況にありません。

幸いに、猿和田地区は300匹余りのトゲソの生息が確認されました。これからも地道な保護活動と調査を行ってまいります。お手伝いいただいた皆様ありがとうございました。



▲ザリガニ試食とカレーのお昼



▲川東中の強力な助っ人



▲調査終了後の記念撮影

今後の行事予

- ★11月15日 五泉応援団総会 東京グランドパレス 出店します
- ★11月22日 川東小新潟県環境賞受賞 朱鷺メッセで表彰

■ 特定非営利活動法人 五泉トゲソの会 理事長 高橋荘三

事務所 住所 959-1645 五泉市土堀 295 番地 堅田

電話 0250-47-4439・FAX 0250-47-4440 メール gosen@togeso.com

事務局 住所 956-0862 新潟市秋葉区新町 2 丁目 8-10-1 中村吉則方

電話・FAX 0250-22-0271 メール togeso@beige.plala.or.jp

■ ホームページ <http://www.geocities.jp/gosentogeso/index.htm>

◎「トゲソのたもて箱」のページ トゲソ村湧水の里市場 <http://www.togeso.com/>